

入学年度	学部	学科	組	番号	検	フリガナ
						氏名

$a$  を正の数としたとき、指数関数  $f(x) = a^x$  の導関数を求めたい。

まず、 $f(x) = a^x$  の  $x = 0$  における微分係数を求める。その定義式は  $f'(0) = \lim_{h \rightarrow 0} \boxed{\phantom{000}}$

実験として  $a = 2, a = 3$  のときに  $\frac{a^h - 1}{h}$  の値の数値計算を試みる。√機能のある電卓を用いて、 $2^{\frac{1}{4}} = \sqrt{\sqrt{2}} = \sqrt{1.414\dots}$ ,  $2^{\frac{1}{8}} = \sqrt{\sqrt{\sqrt{2}}}$ , ... のように計算することにより、下の表を作ると

$h$	$\frac{2^h - 1}{h}$	$\frac{3^h - 1}{h}$
$\frac{1}{2}$	$(1.41421356\dots - 1) \times 2 = 0.82842712\dots$	$(1.73205080\dots - 1) \times 2 = 1.4641016\dots$
$\frac{1}{4}$	$(1.18920711\dots - 1) \times 4 =$	$(1.31607401\dots - 1) \times 4 =$
$\frac{1}{8}$	=	=
$\frac{1}{16}$	=	=
$\frac{1}{32}$	=	=
$\frac{1}{64}$	=	=
$\frac{1}{128}$	=	=
$\frac{1}{256}$	=	=
$\frac{1}{512}$	=	=
$\frac{1}{1024}$	=	=
$\vdots$	↓	↓
0		

この表より  $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{2^h - 1}{h} = \boxed{\phantom{000}}$ ,  $\lim_{h \rightarrow 0} \frac{3^h - 1}{h} = \boxed{\phantom{000}}$  と推測できる。

$f'(0)$  は曲線  $y = a^x$  上の点  $(0, 1)$  における接線の傾きであるが、これは、 $a$  が増えるにつれて増える。したがって、傾きがちょうど 1 になる  $a$  があるはずである。そして、左の数値実験の結果より、この  $a$  は 2 と 3 の間にある。このような  $a$  を  $e$  と書き、Napier の数とか、自然対数の底と呼ぶ。すなわち、数  $e$  は次の式をみたすような数である。

$$\lim_{h \rightarrow 0} \frac{e^h - 1}{h} = 1$$

1 上の極限を用いて関数  $f(x) = e^x$  の導関数を定義を直接用いて求めよ。

2 指数関数と対数関数の互いには  $e^{\log a} = a$  という関係が成り立つ。これより、 $a^x = (e^{\log a})^x = e^{x \log a}$  である。このことと合成関数の微分公式を用いて、指数関数  $a^x$  の導関数  $(a^x)'$  をもとめよ。

3  $f(x) = e^x$  とすると、自然対数関数  $\log x$  はその逆関数である、すなわち  $f^{-1}(x) = \log x$  である。逆関数の微分公式と  $f'(x) = e^x$  であることを用い、 $f^{-1}(x) = \log x$  の導関数を求めよ。

4 次の表は  $(1+h)^{\frac{1}{h}}$  の値を計算するためのものである.  $h = \frac{1}{2}, \frac{1}{4}, \frac{1}{8}, \dots, \frac{1}{1024}$  として電卓を用いて  $(1+h)^{\frac{1}{h}}$  を計算し, 表の空欄を埋め, 極限值  $\lim_{h \rightarrow 0} (1+h)^{\frac{1}{h}}$  の値を推測せよ.

[電卓では数の2乗を計算するのに“x=”と入力すればよい. 例えば,  $((1 \div 4 + 1)^2)^2$  を計算するには, 1,  $\div$ , 4, +, 1, =, x, =, x, =, の順に入力すればよい.]

$h$	$(1+h)^{\frac{1}{h}}$
$\frac{1}{2}$	$(1 \div 2 + 1)^2 = 2.25$
$\frac{1}{4}$	$((1 \div 4 + 1)^2)^2 = 2.441406\dots$
$\frac{1}{8}$	=
$\frac{1}{16}$	=
$\frac{1}{32}$	=
$\frac{1}{64}$	=
$\frac{1}{128}$	=
$\frac{1}{256}$	=
$\frac{1}{512}$	=
$\frac{1}{1024}$	=
$\vdots$	↓
0	

実は,  $\lim_{h \rightarrow 0} (1+h)^{\frac{1}{h}} = e$  であることが示されるので, 上の計算より,  $e = \square$  と推測される.

5 関数  $y = e^x$  について, いろいろな  $x$  に対する  $y$  の値は次の表のようになる.

$x$	-2	-1.5	-1	-0.5	0	0.5	1	1.5	2	2.5
$e^x$	0.1353	0.2231	0.3679	0.6065	1.0000	1.6487	2.7183	4.4817	7.3891	12.183

これを利用して, 指数関数  $y = e^x$  のグラフを描き, そのグラフの  $(0, 1)$  における接線を引いてみよ. また, 対数関数  $y = \log x$  は  $y = e^x$  の逆関数であることを用い,  $y = \log x$  のグラフを描き,  $(1, 0)$  における接線を引いてみよ.

